

## 令和5年度 第1回学校評価結果

生徒・保護者・職員ともに4段階で評価。「4:そう思う」「3:ややそう思う」の肯定的な評価をつけた人の割合が90%超を成果・70%台以下を課題としてとらえ、分析考察を行っています。

### 成果(7月)

生徒	12. 私は、集団生活に必要なきまりや約束を守っている。(97%)	1年 96%	2年 95%	3年 99%
	15. 先生は、やって良いことと悪いことをきちんと指導してくれる。(98%)	1年 98%	2年 96%	3年 98%
	19. 人権を考える日を通して、人権や人の命の大切さなどを学ぶことができたと思いますか。(96%)	1年 96%	2年 93%	3年 96%
	32. 私は、授業の中で自分の考えを深めたり、広げたりするための話し合う活動を行っている。(91%)	1年 91%	2年 87%	3年 94%

### 課題(7月)

生徒	17. 鏡原中学校は、いじめのない学校である。(75%)	1年 77%	2年 71%	3年 77%
	27. 私は、基本的な生活習慣(言葉づかい、早寝早起き、マナー、読書、TV、スマホ、ゲームの時間管理)が身に付いている。(79%)	1年 71%	2年 82%	3年 85%
	28. 私は、毎日の家庭学習(課題・宿題)をきちんと行っている。(67%)	1年 63%	2年 67%	3年 74%
保護者	11. 私は、学校へ行くのは楽しいと思う。(83%)	1年 85%	2年 81%	3年 83%
	26. 授業参観、PTA作業、学校行事、PTA行事等に積極的に参加していますか。(69%)			
	27. 保護者は、PTA活動に積極的であると思いますか。(54%)			
職員	30. お子さんは、毎日、家庭学習をきちんと行っていますか。(63%)			
	24. 学校からのお知らせや文書、連絡事項はきちんと家庭に届いていると思いますか。(67%)			
	29. PTA活動に積極的に参加しましたか。(67%)			
	32. 家庭学習の習慣化に向けて、計画的に自学自習に取り組むよう指導している。(79%)			

### 考察

- ・多くの項目で肯定的な評価を付けた生徒が多い。学習指導、生徒指導、道徳教育、進路指導等で高評価。人権意識が高く、学習規律が守られ、授業スタイルが確立してきている。
- ・項目17「鏡原中学校はいじめのない学校である」が生徒のみ低い評価となっているので、いじめ防止やいじめの対応は丁寧に行っていく必要がある。
- ・項目21「保護者と将来の夢や希望について一緒に話し合っている」が低いことから、家庭での話題を提供するための生徒と保護者の両方に向けた情報発信を行っていく。
- ・項目24「学校からのお知らせ等は家庭に届いているか」については三者とも高くないので、公文以外の伝達

方法を活用して確実にお知らせを届けるようにする。

- ・項目25「生徒の部活への加入率」は高くない。約25%の生徒は放課後何をして過ごしているのか。
- ・保護者質問の項目27、28「保護者のPTA活動や学校行事への参加」が年々低下している。学校と保護者の連携がとりにくくなっている状況はコロナ禍の時期から続いていて改善されていない。気になること等があればすぐに保護者と連絡を取り、説明が必要な場合は丁寧に対応することを心がける。
- ・項目27「自分の時間を管理する能力」は、是非、身に付けさせたい力である。フォーサイトを活用し自分の時間の使い方を振り返らせる取り組みの充実を図ってもらいたい。
- ・項目28の「毎日の家庭学習を行っている」は、三者とも低い評価を付けている。生徒に身に付けさせたいのは自分で考えて主体的に取り組む自学自習力であることを踏まえて、各教科で対応策を検討する必要がある。(与えられた課題や宿題としての家庭学習ではない)
- ・項目11「私は、学校へ行くのは楽しいと思う」が83%で1年前と比べて2%高くなっている。100%を目指して魅力ある学校づくりにみんなで取り組んでいきましょう。

## 具体的改善策

1学年	学年スローガン  <b>認め愛、分かり愛、伸ばし愛</b>  ① Happy Boardの活用！ ② フォーサイトを活用して、自己管理能力を高める！ ③ 起きる時間、寝る時間、学習の時間を決めて実行しよう！
2学年	学年スローガン  <b>Positive Thinking ～ 積極思考 ～</b>  ① 修学旅行の取り組みを通して、話し合い活動を深め自己有用感・自己肯定感を育てる。 ② 平和宣言をもとに、人権意識を高める。
3学年	学年スローガン  <b>「お互いを思いやり、高め合い、最後はみんなで泣こう！」</b> <b>～ リーダーシップ・メンバーシップ・フォローシップ ～</b>  ① 生徒からの相談はきちんと対応する(チームで対応)。 じゃれ合い等を見たら必ず注意して、理由まで聞く。 ※職員が「いじめを許さない」雰囲気を作っていく ② 生活習慣について、家庭学習も生活習慣の一部であるので頑張ろうと伝える。 フォーサイトの利用、活用の良い例を学級に提示して意識を高める。